


作成日		発行
2022. 03. 01 No.321		株式会社秋山製作所 企画・デザイン室

イヤークフ

マスクをつけることが当たり前になった今、耳元のおしゃれを楽しみづらくなった方も多いのではないのでしょうか。そんな今の時代におすすめアイテムがイヤークフです。イヤークフが流行っている要因としては、長時間着けていても痛くない・清潔・組み合わせ易く重ね着けができ自由度が高い・マスクの紐に干渉しにくい・耳への負担が少ないなどがあるようです。

イヤークフには、大きく分けて3つのタイプがあります。

1. リングタイプ イヤークフと聞いて多くの方がまず思い浮かべるのが、おそらくこのリング型でしょう。装着のコツとしては装着時にあまり広げない事がポイントです。
2. フックタイプ 耳に引っかけるだけで簡単に付けられるタイプのイヤークフです。見た目も大きいデザインが多く印象もガラリ変わリアクセントにもなります。
3. クリップタイプ イヤリングの様に耳に挟んで付けるタイプで、しっかり留めているという安心感があります。

イヤークフはデザインが豊富で、重ねづけすることで自分らしいおしゃれを楽しむことができ季節を問わず活躍するアイテムです。耳たぶ以外にもつけられ、ピアスの穴が不要という手軽さも魅力でプレゼントにもおすすめのアクセサリーの定番として活躍していきそうです。当社はリングタイプとクリップタイプをご用意しておりますのでご要望がありましたらお問い合わせください (T. I)



カプセルトイ

「ガチャガチャ」と言えば、駄菓子屋に通う子供たちに大人気でした。しかし、現在は「カプセルトイ」としてむしろ大人たちが夢中になっており、カプセルトイの販売機はショッピングモールや街中のスーパー、駅、観光施設などで見かけるようになり、専門ショップも次々にオープンしています。

カプセルトイのルーツは、1980年代のアメリカとされています。最初はガムのみを扱っていましたが、1940年あたりから玩具も売られるようになりました。そして玩具が入ったカプセルトイがアメリカから日本に1965年に輸入され、子どもたちをターゲットに駄菓子屋やおもちゃ屋文房具店の店先に置かれ、ハンドルを回した時の特徴的な音から「ガチャガチャ」と呼ばれるようになりました。

大人向けのカプセルトイ市場は、1990年代後半から徐々に拡大してきました。近年はアイデア豊富な新規参入メーカーも増え、各社が趣向を凝らし多彩なジャンルで展開し品質も向上し価格も300円の商品が主流となっています。

私もカプセルトイを見かけたら一度立ち寄ってみようと思いました♪ (M. S)



花粉対策（お洗濯編）

花粉の季節に外出すると、衣類のこすれによって発生する静電気でたくさんの花粉が衣類に付着します。外出前に静電気防止スプレーをしておきましょう。



花粉シーズンのお洗濯は、洗濯物への花粉の付着が気になる方は部屋干しや乾燥機を使って乾かすのがおすすめです。部屋干し臭が気になる方は、「汚れをしっかりと落とすこと」と「早く乾かすことで菌の増殖を防ぐこと」でニオイ対策をするのが良いとされています。早く乾かす方法として、空気中の水蒸気を吸い取る「除湿器」を使う方法や「エアコン+扇風機」でニカ所から風を当てるのがいいとされています。

それでもシーツなどの大物のお洗濯などどうしても「外干し」をしたくなる時もあると思います。そんな時は「飛散量の少ない早朝に干す」、「乾いたらすぐ取り込む」、「花粉をよく振り払ってから取り込む」この3つのポイントを守れば花粉の付着や、室内への持ち込みを減らすことができます。

花粉症に悩んでいる方々に試していただけたらいいなと思いました。(M. S)

